

“めざそう笑顔のまちづくり”

とんぼんまはつと

3月号

平成31年3月1日

発行 NO.145

三本木まちづくり協議会

発行責任者 会長 本田恭子

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」



雪に〈恋〉しよう!!

三本木スキー教室



「育てよう ともだちおもう やさしさを」

「やさしさの たねをみんなに ふりまこう」

青少年のための大崎市民三本木会議

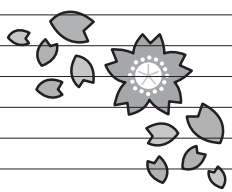


三本木 3月の予定

※ひま：ひまわり園 支：子育て支援センター 児：児童交流センター
小：三本木小学校 中：三本木中学校



1	金	ひま：ひなまつり誕生会 児：食育活動、ひなまつり
2	土	「福祉のつどい」9：30～14：00 保健福祉センター、ふれあいホール
3	日	
4	月	ひまわりっ子クラブ 閉校式
5	火	ひま：避難訓練 小：6年生を送る会
6	水	支：すくすくサロン
7	木	
8	金	ひま：お別れ会 支：すくすくサロン 中：卒業式
9	土	学習支援センター図書まつり 9：15～
10	日	
11	月	小：お話し朝会（みやぎ鎮魂の日関連）
12	火	支：すくすくサロン
13	水	ひま：お弁当の日
14	木	
15	金	中：1・2年生授業参観 児：入所説明会・保護者会総会
16	土	ひま：卒園式
17	日	二階堂トクヨ先生看板除幕式（館山公園午前10時～）
18	月	
19	火	小：卒業式（1～4年生臨時休業日）
20	水	
21	木	春分の日
22	金	ひま・小・中：修了式 児：退所の会、お別れ会
23	土	
24	日	
25	月	児：パンジー定植
26	火	
27	水	小：離任式
28	木	中：離任式
29	金	
30	土	
31	日	



日本女子 二階堂トクヨ先生誕生の地 体育の母 看板除幕式開催のおしらせ

日本女子体育の母と呼ばれ、日本女子体育大学の創設者でもある二階堂トクヨ先生の誕生の地を内外に知ってもらうため、館山公園に大型看板が設置されます。

下記日程にて看板の除幕式を開催しますのでご案内します。

- ◆日時 3月17日(日) 10：00～
- ◆場所 三本木館山公園入口 特設会場
- ◆主催 二階堂トクヨ先生を顕彰する会
- ◆共催 館山公園を復活させる会
- ◆お問合せ 二階堂トクヨ先生を顕彰する会事務局 (黒木) ☎090-6224-3443

第6回三本木「福祉のつどい」開催のおしらせ

三本木「福祉のつどい」は、三本木地域内で福祉活動を行っている団体や個人、そして関係機関の参加・協力のもとに、様々な人との交流を図りながら、自分たちの地域福祉について考え、共に生きる明るい福祉のまちづくりを目指して開催しています。健康を考える測定コーナー、販売コーナー、ゲームなど内容も盛りだくさんです。

- ◆日時 3月2日(土) 9：30～14：00
- ◆場所 三本木保健福祉センター
三本木総合支所ふれあいホール
(エントランスホール)

明日のはげみに音楽を…… 震災復興記念コンサート 入場無料 ～世界的なトランペッター大野俊三氏の感動のトークと音楽～



《大野 俊三氏》
1949年岐阜県生まれ、ジャズ・トランペット奏者、演奏に参加したジャズアルバムは1984年と1988年にグラミー賞を受賞。2014年5月には自身が作曲した『Musashi』で世界最大級の国際コンベンションにおいて120か国2万人の中から、日本人初で頂点となる「総合グランプリ (Grand Prize)」を受賞。

- 1回目
日時：4月2日(火) 19：00～(定員：先着200名)
場所：三本木総合支所ふれあいホール
- 2回目
日時：4月3日(水) 13：30～(定員：先着150名)
場所：大崎市中央公民館3階ホール

子育て支援センター

行事がいっぱい、どんどん参加まっでま〜す

★すくすくサロン(雪あそび)★



★わらべうた★

★親子コンサート★

1月の子育て支援センターは行事が目白押し、すくすくサロンでは(1歳児は11日、2歳児は16日)元気に雪あそびをしました。24日は「わらべ歌をうたおう」、29日は親子コンサートでした。

2月のすくすくサロン0歳児は写真を持参して、修了式で手渡される『思い出作り』の作品でした。身長体重の計測と手形足型を取り、メッセージを書きました。またママサロンでは気仙堂さんを講師に、10組の親子が参加してロールケーキを作りました。

★すくすく0歳児★

★ママサロン(ロールケーキ作り)★



ひまわり園

寒くても元気です

5歳児は1月18日(金)にあいにくの雪模様でしたが、園外保育で岩出山の感覚ミュージアムに出かけました。みんなは元気いっぱい、展示物には興味深々でした。また卒園を前に、園長先生との会食会が始まりました。また、4歳児も31日(木)に園外保育で大崎市図書館を訪れました。



2月1日(金)には豆まき会がありました。3~5歳児は鬼のお面や帽子をかぶって、ホールに集まり豆まきをしました。1・2歳児は教室に入ってきた鬼にビックリ!先生に抱きついたり、大声で泣きだしてしまいました。



児童交流センター

2月1日に豆まきをしました

はじめに節分の由来のお話を聞きました。“追儺”(ついな)や“焼嗅がし”(やいかがし)など、これまで聞いたことのないことばや、冬の葉っぱやイワシの頭も出てきて、いつの間にか真剣に聞いていた子どもたちでした。

次は炒った大豆で豆まきして、自分の中にいる鬼や交流センターについている鬼を払い、食べるのはピーナッツ!! 歳の数だけと言いながら、60個以上食べた子もいました。

子どもたちに聞いた「自分の中にいる鬼は?」の結果、一番多かったのは【怒りんぼ鬼】でしたよ。



指先ピーナッツ殻アート

行政区だより

新町区 新春ボウリング大会・新年会

1月20日(日)12時30分より、三本木ボウリング場において、「新春ボウリング大会」が行なわれました。参加した区民36名が「ストライク」や「ガター」が出る度に「歓声」が飛び交ったり「ため息」がもれたりして、笑顔で冬場の運動不足解消に努めました。



- 優勝 織田敦男 326点
- 第2位 寺岡清光 319点

その後、14時30分よりコミュニティセンターにおいて47名が参加して新年会が開催されました。寺岡区長の挨拶に続き荒さんより「今年も元気に明るい年に…」の乾杯の音頭で始まり、新年の顔合わせにふさわしい楽しい一日になりました。



会食サービス

2月1日(金)、42名が参加して社協主催の会食サービスが行なわれました。はじめに講師の消防署の方から、火災予防に関してDVDでの研修や救急救命に関する講話をいただき、防火や救急について改めて認識した研修でした。



南新町区 新年祝賀会

1月12日(土)に43名が出席して、新年祝賀会を行いました。防犯ボランティアの高橋志津夫さんの「今年も無事故と家族笑顔で暮らせる」事を祈念した乾杯の発声で親睦を図りました。



子供会歓送迎会

2月2日(土)に子供会歓送迎会が行なわれ、6年生の門脇幸恵会長からの行政区の小学生事業のお礼と、後輩達へのアドバイスとして挨拶と思いやり、そして勉強が第一との挨拶がありました。その後卒業生9名、新入生9名の自己紹介で楽しく交流しました。



高齢者の集い「春節交流会」

高齢者の集いで「春節交流会」を行ないました。会は笑友会の佐野会長の「これからもずっとお元気で仲良く楽しいコミュニケーションを忘れない絆の乾杯!」で始まり、和気あいあいの日となりました。



●広報さんぼんぎねっとホームページをのぞいてみてね!

さんぼんぎねっと

検索

アドレス : <http://sunnet-oosaki2014.jimdo.com/> 「さんぼんぎねっと」で検索!!

交流と賑わい! 石巻市大原浜の御神木祭り

2月11日(祝)、今年も東日本大震災で津波被害を受けた石巻市大原浜地区への支援交流活動の一貫として、「セントひまわりプロジェクト」と「すいせん植え隊」合同で、「御神木祭り」へ20名で参加してきました。

間もなく震災から丸8年、防潮堤工事等で変わりゆく浜の風景を見ながらも、回数を重ねた分、地元の人たちとの交流と親交が深まっているのを感じたお祭りでした。

なおさら、今年は、茗溪学園(つくば市)の高校生30名も参加して、老若男女で御神木を載せた山車を引き、浜の賑わいを取り戻した一日でした。

また、三本木からは200本のパンジーの花苗を持って行き、祭りに花を添えるとともに、地元の人たちにプレゼントして、喜んでもらうことができました。



雪に〈恋〉しよう!!

三本木スキー教室

2月2日(土)、3日(日)、鬼首スキー場にて「三本木スキー教室」が開催されました。三本木の子どものスキー習得を目的に、用具の知識から転び方、ルールやマナーを三本木スキー協会の会員が教えています。昨年はインフルエンザの流行と重なり中止となったことから、2年ぶりの開催となりました。今回参加したのは小学3年生から中学2年生の男女延べ28名で、内6名がスキー初心者でしたが、2日目に行われたタイムレースに参加するほど上達し、スキーを楽しんでいました。



【保健推進員・野菜普及班おすすめ野菜レシピ】

寒い冬に身体の中から温まる鍋レシピ!

【くずし豆腐のミルク坦々鍋】



たくさんの野菜がとれる鍋です。牛乳を加えることでまろやかになり、お子さんから年配の方までおいしくいただけます。

- 【材料】 2~3人分
 木綿豆腐……1/2丁
 にはら……1束
 もやし……1袋
 きゃべつ……1/2個
 豚ひき肉……200g
 塩・コショウ……少々
 にんにく……2片
 ごま油……大さじ1/2
 豆板醤……大さじ1/2
 牛乳……2本(360ml)

- ☆だし汁
 水……500ml
 中華スープの素……大さじ1/2
 しょうゆ……大さじ2~3
 みそ……大さじ2~3
 酢……大さじ1

- 白すりごま……少々
 ラー油……少々

- 【作り方】
 ①豆腐はひと口大にちぎり水気を切っておく。にはらは5cm、きゃべつはざく切り、にんにくはみじん切りにする。
 ②鍋にだし汁を入れ混ぜ中火にかける。煮立ったら豆腐、もやし、きゃべつを入れて5分程度煮る。そこへ牛乳を加え沸騰させないように温める。
 ③フライパンにごま油、にんにく、豆板醤を入れて、ひき肉を炒め塩・コショウで味を整える。
 ④②の鍋に①を加え、③の炒めた肉をのせて煮立たせる。
 ⑤最後に白すりごま、ラー油を加えたら出来上がり。

保健推進員さん方に「我が家の自慢の鍋」を募集しました。たくさんご応募いただいた中から、蟻ヶ袋地区鎌田正子さんのレシピを紹介しました。ご応募くださった皆さんありがとうございました。

俳句

松過ぎや臍物と煮込みし仙台麩
二本柳 力彌

すわり良き初がらの中寒玉子
浅川 好子

松島や籬ヶ島の初謡
今 英雄

三が日読書三昧冬の宿
西塚 好夫

霜降りて湯煙り列車新庄へ
阿部 和子

湯たんぼは「やっぱいいね」独り言
勝又 礼

母のシャツたたむ縁先日脚伸ぶ
佐藤 邦子

短歌

「せみしぐれ」読み次ぐ窓の雪明り
伊藤 ふみ子

スマホ緑る指なめらかなりぬ
伊藤 ふみ子

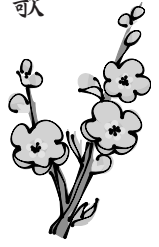
猛吹雪休会となるウイークの
伊藤 ふみ子

弁当配られ感謝で味わう
佐々木 和子

もう先が無いといいつつ月いちの
飲み会つづく同じ顔ぶれ
手代木 亮一

新しき椀を夫婦で頂き
じゃが芋あまきみそ汁を盛る
阿部 郁子

中谷地にいると信じてママのため
「おちやつこくらぶ」に餌を頼みし
鈴木 真子



大崎市役所本庁舎建設に伴う三本木庁舎利活用検討会が立ち上がりました

大崎市では、「大崎市役所本庁舎建設整備基本計画」に基づき、平成34年度の本庁舎完成、供用を目指し、検討をすすめています。それに伴い三本木庁舎の活用方法について三本木地域の住民からも広く意見を出してもらい、あらゆる視点で検討することが重要との考えから「三本木庁舎利活用検討会」が立ち上がりました。三本木庁舎は2階から上の階が空きスペースとなることから、まちづくりの拠点、にぎわいを創出する施設として利活用の方向性を検討し整理しながら約1年（2019年2月～2020年3月末）をかけて会議を行っていく予定です。

検討会の委員は、下記各関係組織、団体等から推薦された方々で構成します。

- 地域：三本木まちづくり協議会、交流協会
 - 行政：行政区長
 - 産業：商工・企業関係者
 - 教育・文化：PTA、公民館サークル団体等
 - 福祉：社会福祉協議会、福祉施設等
- 三本木まちづくり協議会からは、村上事務局次長と吉村委員の2名を推薦しました。



長年の支えにありがとう。内助の功感謝状

公益財団法人宮城県消防協会では、勤続30年以上の消防職・団員に対し、長年に亘り内助の功を發揮した配偶者に対し「内助の功感謝状」と記念品を贈っています。今年は三本木からたりの受賞者が出たことから、平成31年の消防出初式の際に発表されました。

《内助の功感謝状受賞者》 小高 みつ江 さん（上伊場野）
島山 真由美 さん（蟻ヶ袋）



信号機設置に関する要望書を提出しました

2月6日(水)、三本木区長会から寺岡会長、三本木まちづくり協議会から本田会長、古川地区交通安全協会三本木支部から加藤支部長、大崎市議会議員の相澤・佐藤両議員、三本木総合支所地域振興課から荻野課長の6名が県道仙台三本木線と市道多高田線の交差点への信号機設置要望書を古川警察署長（宮城県公安委員会）と大崎市長へ提出しました。

《要望書内容》

大崎市における市道多高田線の道路改良事業も完成に近づき、三本木中学校、三本木小学校の通学路への通過交通車両の減少による児童の安全確保と渋滞緩和に大いに期待を寄せているところであります。

しかしながら、その市道多高田線と主要地方道仙台三本木線との交差点に信号機が設置されておらず、仙台三本木線への進入については、難儀しており、無理な交差点進入もたびたび見受けられます。

今後、市道多高田線の完成後、特に交通量の多い朝夕について益々危険な状態が予想されます。

更に企業進出の受け皿を確保するため、三本木SIC東部工業団地の造成が計画的に進められていることに加え、近隣に整備中の三本木パークゴルフ場の完成後には、三本木スマートインターや国道4号からの利用車両が増加し、従来の利用状況とは大きく異なることは確実であります。

沿線住民にとって、主要地方道仙台三本木線と市道多高田線の拡幅はこれまで切に要望してきたものでありますが、それに伴い危険な状況を招くことは好ましくなく、地域に暮らす人々が安全で安心して生活できる環境を構築するためにも、主要地方道仙台三本木線と市道多高田線との交差点に信号機の設置を切に要望するものであります。

状況写真



位置図



平成17年3月31日に発行された「三本木の歴史」を参考にして、ご住職、宮司、など関係者の方々からお話をきいて、三本木地区内の神社とお寺を紹介したいと思います。

その11 穂田山法林寺

穂田山法林寺は三本木大字秋田にあります。宗派は曹洞宗道叟派。ご本尊は阿弥陀如来。本寺は群竜山大光寺。三本木町史によりますと、法林寺が秋田の地に最初建立された所は、今の小高氏の屋敷内だったということです。天正18年(1590年)8月のことです。当時豊臣秀吉の天下統一に際して領土を没収された磐城国泉庄の小高城主次郎左衛門元長は会津若松へ集合の命を受け結城義親等の諸土と共に赴いたのですが、故あって当時秋田に来て住居し、庵を小高氏の屋敷に結び、その嗣子家道が二代を継いで庵を元長庵と称して、一門の霊を篤く弔ったということです。その頃秋田村には土着の武田大田などの諸氏がおりました。その人たちが話し合い、隣邑桑折の大光寺二世龍峯文朔和尚に請うて屋敷内にお寺を建立し、文朔和尚を開山として、寺号を法林寺としたということです。天正20年(1592年)のことでした。



法林寺の本堂

当時法林寺の檀家は16軒しかなかったので寺の維持が困難でした。そのため寺田を持つことを願い出て若干の田地を所有することができました。のちに寛永17年(1640年)には44丈高となり、承応3年(1654年)には62丈となったということです。62丈の田地は現在の一町一反歩程で、一反歩の畑地が含まれていたということです。

法林寺が現在の場所に移ったのは開山後約80年後の延宝年間の初め頃と見られているということです。その後多少の消長はあったものの著しい変動もなく今に至っています。

現在は住職がないため、北町の牛袋山慈眼寺の住職が葬儀などを行っています。護持会長は小高幸夫 取材 文責 伊東 仁



山門



山門を入ったところにある
お地藏様



境内には大きな銀杏の木も
あります

前回合併号の訂正とお詫び

10ページ三本木を語ろう 寺院・神社編10 一番下の写真の向かって左から2番目「青虹館 法名碑 文叔・林栄 両氏の名前」ですが、林栄は休栄の間違いです。お詫びして訂正いたします。

有限会社 儀典社

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字西沢2-5
TEL 0229-52-2401 FAX 0229-52-2706

月々510円で30万円受け取れる葬儀保険 例:65歳~69歳女性
月々810円で30万円受け取れる葬儀保険 例:65歳~69歳男性

警察業務への感謝状贈呈式

平成31年1月16日(水)、古川警察署で警察業務への感謝状贈呈式が行われ、交通安全や防犯など、地域の安心安全を守る活動に貢献した管内の9団体と39名の個人に対し、古川警察署長より感謝状が贈られました。

三本木地域では、下記の方々個人で表彰されました。誠にありがとうございます！

◎三本木地域での功労者(個人・5名)

- 大場 政由様
(北町、古川地域交通安全活動推進委員協議会長)
- 加藤 三千男様
(南町、社団法人古川地区交通安全協会三本木支部長)
- 佐藤 俊一様
(仲町、交通安全ボランティア事務局長)
- 藤井 雄一様
(蟻ヶ袋、大崎市交通指導隊三本木分隊長)
- 渡邊 芳昭様
(多田川、大崎市三本木地域防犯協会会長)

地域防犯連絡員の委嘱式

平成31年2月7日(木)、大崎市役所三本木総合支所で「平成31年地域防犯連絡員委嘱式」が行われ、三本木地域では22名が古川警察署長・大崎東部地区防犯協会連合会長より委嘱されました。

「地域防犯連絡員」は、地域での防犯広報や情報収集活動、警察への意見・要望などの報告を行います。任期は2年間です。よろしくをお願いします。

三本木公民館『学習センター』 図書まつり

- ◆日時 3月9日(土) ◆場所 三本木学習センター
- 本のリサイクル市(9:15~16:30)
 - わくわく工作タイム(9:30~12:00)
 - おはなしの森(9:30~12:00)
 - 2018年話題の本コーナー(終日)
- ◆問合せ 三本木学習センター ☎52-5211

三本木消防出張所からのお知らせ

【春の火災予防運動を実施します!】

平成31年3月1日(金)から3月7日(木)までの一週間、全国一斉に春の火災予防運動が行われます。空気が乾燥し、火を使うことも増える時期です。最近では全国でも火災が多発しています、火の取り扱いには十分注意しましょう。市民ひとりひとりが気を配り、地域ぐるみで火災のない明るい街をつくりましょう。お出かけ前お休み前に、もう一度火の元確認、火の用心をお願いします。



◆平成30年度全国統一防火標語

「忘れてない? サイフにスマホに 火の確認」

◆平成30年度大崎広域防火標語

「消すまでは 目を離さない 離れない」

【住宅用火災警報器の維持管理について】

大切な家族の命を守る住宅用火災警報器ですが、作動試験・電池確認は行っていますか?警報器の本体に設置されている「ボタン」や「紐」を操作することで、簡単に確認ができます。警報器が汚れていたり、電池が切れていたりすると、いざという時に作動しないといったトラブルにつながります。今一度、皆さんのご家庭に設置されている警報器の作動試験・電池確認をお願いします。



【古くなった消火器にご注意ください!】

皆様のご自宅や倉庫等に、使わずに古くなった消火器は眠っていませんか?老朽化したり錆びたりして傷んだ消火器は、いざという時に破裂するなどして思わぬケガや事故につながる恐れがあります。古くなった消火器はお近くのお店や消防設備業者が有料にて回収してくれます。古くなった消火器の廃棄方法についてご不明な場合は、三本木消防出張所までお問い合わせください。



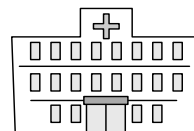
三本木消防出張所 ☎52-2510

休日・夜間診療案内

休日当番医・歯科医及び夜間急患センター等の休日や夜間において受診可能な医療機関の情報を提供しています。(通常診療時間内については、医療機関名等をお知らせしていません。)

◆連絡先: 大崎医療圏 ☎0229-24-2267

◆携帯電話からも確認できます。 <http://www.city.osaki.miyagi.jp/m/>



三本木地域のミニ統計

平成31年2月1日現在
人口 7,856人 (-22)
男 3,902人
女 3,954人
世帯数 2,702戸 (-3)
()は前月との比較

ごみ収集カレンダー

(種別)	(回収日)	
もやせるゴミ	毎週(月・木)	左記の回収日が祝祭日でも回収します
もやせないゴミ・資源物(リサイクル)	第1・第3(火)	
プラスチック製容器包装	第1・第3(火) ※新町、南新町区は月4回(第1~第4)	

三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂24-3
三本木総合支所地域振興課内 ☎: 0229-52-2111 FAX: 0229-52-5840

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行